

区議会だより

NEWS PAPER



区議会公式X(旧ツイッター)



区議会ホームページ

編集・発行 練馬区議会 〒176-8501 練馬区豊玉北六丁目12番1号 電話03-3993-1111(代) FAX03-3993-2424 <https://www.city.nerima.tokyo.jp/gikai/>



過去の全国都市農業フェスティバルの様子（農業祭と共同開催）

令和7年は11月15日・16日開催

令和7年第三回定例会

令和6年度各会計 歳入歳出決算を認定

令和7年度一般会計補正予算などを可決

会議の開催状況

9月5日（金）	議会運営委員会 本会議（所信表明・議案上程等） 決算特別委員会
8日（月）	本会議（一般質問）
10日（水）	
11日（木）	
12日（金）	常任委員会（5委員会）
16日（火）	特別委員会（4委員会）
17日（水）	常任委員会（5委員会）
30日（火）	決算特別委員会
10月1日（水）	
2日（木）	議会運営委員会 決算特別委員会 本会議（追加上程） 予算特別委員会
6日（月）	予算特別委員会
7日（火）	常任委員会（5委員会） 特別委員会（4委員会）
8日（水）	決算特別委員会
10日（金）	議会運営委員会 本会議（議決）

おもな内容

- 一般質問（要旨）…………… 2・3・4面
- 議決した議案、結果のでた陳情…………… 5面
- 補正予算の概要…………… 5面
- 令和6年度決算議案に対する
各会派の意見・要望等及び討論…………… 6・7面
- 常任委員会の行政視察…………… 8面

― 定例会の概要 ―

令和7年第三回定例会は、9月5日から10月10日までの36日間の会期で開催しました。

9月5日に区長から「補正予算案」「大江戸線延伸の促進」「美術館・貫井図書館の再整備」などについての所信表明があり、これを受けて12人の議員が一般質問を行いました。

議案として区長から「令和6年度練馬区一般会計歳入歳出決算」「令和7年度練馬区一般会計補正予算」「練馬区女性福祉資金貸付条例の一部を改正する条例」「練馬区乳児等通園支援事業の設備および運営の基準に関する条例」など24議案が提出されました。審議の結果、全ての議案を原案どおり可決しました。皆様から提出された陳情は、2件を採択し、4件を不採択としました。

◆区長の思いについて

問 明治維新三傑が成し遂げた大改革が今の国のかたち、地方自治の礎となった。この成り立ちについての思いは。

区長 彼らはしっかりと歴史観に基づく理想を抱き、志を貫き通した。歴史の審判に堪えられる政策を実現し、区民生活をより豊かにしたい。

◆区立美術館・図書館の再整備と工事費の高騰について

問 ①再整備工事着工を見送る決断をした区長の思いは。

②石神井公園駅南口西地区再開発の工事費高騰の影響は。

区長 ①来年度の着工は見送るが、文化拠点にふさわしい施設創出に引き続き取り組み。都市整備 ②再開発組合は工事費を縮減して事業を進めている。区は動向を注視し支援。

◆令和8年度予算編成について

問 経済の成長軌道をより確

◆区民や区内事業者への支援について

問 ①補正予算の考え方は。

②区内事業者の活動の実態調査を。③さらなる優先発注を。

区長 ①国や都が進める経済対策に区独自の支援を加えて編成し、近く提案。総務 ②現地調査で確認。③7月から総合評価方式入札制度において加点を充実。

◆区立美術館・図書館の再整備について

問 ①工事費やスケジュール

の認識は。②VE・CDの効果は。③契約済みのエレベータ工事はどうするのか。また、設計の見直しは検討するのか。

地域文化 ①工事費は実施設計完了後に積算。今後1年間は状況を慎重に見極める。②CM費用を大きく上回る削減効果を見込む。③本体工事の着工時期に合わせ適切に対応。

◆子ども・子育て施策について

VE・CD：バリエーションアライニング(Value Engineering)・コストダウン(Cost Down)の略。機能や品質等コストを分析し、必要な機能を維持しながら、コストを最適化する手法。CM：コンストラクシオン・マネジメント(Construction Management)の略。発注者側に立って、設計や工事発注方式、工期、品質管理、コスト管理等の各種マネジメント業務を行う。

国のかたちと地方自治の成り立ちの再考を！

練馬区議会自由民主党 藤井 たかし

②介護給付費増につながる面もある。③高齢者基礎調査の結果等を踏まえ検討。教育長 ④小規模保育所と認可保育所等の連携制度拡充を検討。

◆清掃リサイクル事業について

問 ①リサイクル事業継続の

ためには実情に合わせ車両台数増等の改善が必要では。②

さらなる予算措置や支援策を。環境 ①事業者と意見交換しながら、適切な台数を設定。②近年の物価上昇や厳しい作業状況等を十分勘案し、検討。

◆教育について

問 ①不登校児童生徒への対

応策と教職員への指導は。②デジタル教科書により日本の教育が変化している。誰もが

就職氷河期世代に対する支援について

問 ①課題の認識は。②相談窓口の周知と組織体制強化を。③支援ニーズ等の把握を。

福祉 ①早期発見や高齢期に至る前の集中的支援が課題。②チラシ等で周知。支援を行う社会福祉協議会の体制強化を図る。②地域子ども家庭支

区民サービスの拡充でより住みやすい練馬を

練馬区議会自由民主党 田中 よしゆき

を検討。③当事者等から意見を聞き就労等のニーズを把握。町会・自治会の支援について ①自治活動推進費の引上げ等支援を。②デジタル導入の環境づくりと人材育成を。

◆区立小中学校の教育環境の整備について

問 ①上石神井小・中学校の改築中の活動場所の確保を。②立野小と立野地区区民館改修の時には地域活動に配慮を。

◆区長の基本姿勢について

問 ①社会的な変革期において区長はどう区政を運営するのか。②区立美術館・貫井図書館再整備の延期理由と、今後の施設の暫定利用は。③学校給食食材費の早急な支援を。

区長 ①これまでの取組を継続・発展させながら、区民生活をより豊かにする施策に力を入れる。②予定工期では、事業者確保の見通しが立たないため。地域文化 現施設での運営を継続。副区長 ③価格上昇相当分の米を一括調達し、各学校に配布。

◆災害時の対策強化について

問 ①障がい特性に応じた合理的配慮の周知啓発を。②安

否確認体制が整っていない介護施設等にSNSの活用や手

迅速な経済対策で区民や区内事業者を守れ！

練馬区議会公明党 吉田 ゆりこ

②浸水地域に雨庭等の設置を。③視覚障がい者や高齢者に耳で聴くハザードマップ周知を。危機管理 ①チラシやSNS等で周知を強化。②公共施設への導入を検討。③区ホームページや福祉事務所等で案内。

◆みどり施策について

問 ①グリーンインフラ官民連携プラットフォームの加入

◆健康施策について

問 ①健康増進アプリの利用

促進のため、経済的メリットのあるキャンペーンで支援を。②若い世代に特定健診の積極的な受診勧奨を。

健康 ①都事業との連携等、効果的な事業の在り方を検討。②区薬剤師会と連携し、薬局における受診勧奨を検討。

◆子育てしやすい環境づくりについて

問 ①中小企業に国の両立支援等助成金の周知を。②区男性職員が育休を取りやすい風土の醸成を。③区の共育プロジェクト推進の取組は。④こども誰でも通園事業の周知を。総務 ①産業情報紙や区ホームページ等で情報提供。②引き続き、仕事と育児等を両立できる職場風土の醸成を図る。③家庭での男女協働を進めるための講座等を実施。教育長 ④区報等で広く周知。

一般質問(要旨) 9月8日

◆区長の基本姿勢について

問 ①社会的な変革期において区長はどう区政を運営するのか。②区立美術館・貫井図書館再整備の延期理由と、今後の施設の暫定利用は。③学校給食食材費の早急な支援を。

区長 ①これまでの取組を継続・発展させながら、区民生活をより豊かにする施策に力を入れる。②予定工期では、事業者確保の見通しが立たないため。地域文化 現施設での運営を継続。副区長 ③価格上昇相当分の米を一括調達し、各学校に配布。

◆災害時の対策強化について

問 ①障がい特性に応じた合理的配慮の周知啓発を。②安

否確認体制が整っていない介護施設等にSNSの活用や手

迅速な経済対策で区民や区内事業者を守れ！

練馬区議会公明党 吉田 ゆりこ

②浸水地域に雨庭等の設置を。③視覚障がい者や高齢者に耳で聴くハザードマップ周知を。危機管理 ①チラシやSNS等で周知を強化。②公共施設への導入を検討。③区ホームページや福祉事務所等で案内。

◆みどり施策について

問 ①グリーンインフラ官民連携プラットフォームの加入

◆健康施策について

問 ①健康増進アプリの利用

促進のため、経済的メリットのあるキャンペーンで支援を。②若い世代に特定健診の積極的な受診勧奨を。

健康 ①都事業との連携等、効果的な事業の在り方を検討。②区薬剤師会と連携し、薬局における受診勧奨を検討。

◆子育てしやすい環境づくりについて

問 ①中小企業に国の両立支援等助成金の周知を。②区男性職員が育休を取りやすい風土の醸成を。③区の共育プロジェクト推進の取組は。④こども誰でも通園事業の周知を。総務 ①産業情報紙や区ホームページ等で情報提供。②引き続き、仕事と育児等を両立できる職場風土の醸成を図る。③家庭での男女協働を進めるための講座等を実施。教育長 ④区報等で広く周知。

◆区長の基本姿勢について

問 ①社会的な変革期において区長はどう区政を運営するのか。②区立美術館・貫井図書館再整備の延期理由と、今後の施設の暫定利用は。③学校給食食材費の早急な支援を。

区長 ①これまでの取組を継続・発展させながら、区民生活をより豊かにする施策に力を入れる。②予定工期では、事業者確保の見通しが立たないため。地域文化 現施設での運営を継続。副区長 ③価格上昇相当分の米を一括調達し、各学校に配布。

◆災害時の対策強化について

問 ①障がい特性に応じた合理的配慮の周知啓発を。②安

否確認体制が整っていない介護施設等にSNSの活用や手

迅速な経済対策で区民や区内事業者を守れ！

練馬区議会公明党 吉田 ゆりこ

②浸水地域に雨庭等の設置を。③視覚障がい者や高齢者に耳で聴くハザードマップ周知を。危機管理 ①チラシやSNS等で周知を強化。②公共施設への導入を検討。③区ホームページや福祉事務所等で案内。

◆みどり施策について

問 ①グリーンインフラ官民連携プラットフォームの加入

◆健康施策について

問 ①健康増進アプリの利用

促進のため、経済的メリットのあるキャンペーンで支援を。②若い世代に特定健診の積極的な受診勧奨を。

健康 ①都事業との連携等、効果的な事業の在り方を検討。②区薬剤師会と連携し、薬局における受診勧奨を検討。

◆子育てしやすい環境づくりについて

問 ①中小企業に国の両立支援等助成金の周知を。②区男性職員が育休を取りやすい風土の醸成を。③区の共育プロジェクト推進の取組は。④こども誰でも通園事業の周知を。総務 ①産業情報紙や区ホームページ等で情報提供。②引き続き、仕事と育児等を両立できる職場風土の醸成を図る。③家庭での男女協働を進めるための講座等を実施。教育長 ④区報等で広く周知。

◆区長の基本姿勢について

問 ①社会的な変革期において区長はどう区政を運営するのか。②区立美術館・貫井図書館再整備の延期理由と、今後の施設の暫定利用は。③学校給食食材費の早急な支援を。

区長 ①これまでの取組を継続・発展させながら、区民生活をより豊かにする施策に力を入れる。②予定工期では、事業者確保の見通しが立たないため。地域文化 現施設での運営を継続。副区長 ③価格上昇相当分の米を一括調達し、各学校に配布。

◆災害時の対策強化について

問 ①障がい特性に応じた合理的配慮の周知啓発を。②安

否確認体制が整っていない介護施設等にSNSの活用や手

迅速な経済対策で区民や区内事業者を守れ！

練馬区議会公明党 吉田 ゆりこ

②浸水地域に雨庭等の設置を。③視覚障がい者や高齢者に耳で聴くハザードマップ周知を。危機管理 ①チラシやSNS等で周知を強化。②公共施設への導入を検討。③区ホームページや福祉事務所等で案内。

◆みどり施策について

問 ①グリーンインフラ官民連携プラットフォームの加入

◆健康施策について

問 ①健康増進アプリの利用

促進のため、経済的メリットのあるキャンペーンで支援を。②若い世代に特定健診の積極的な受診勧奨を。

健康 ①都事業との連携等、効果的な事業の在り方を検討。②区薬剤師会と連携し、薬局における受診勧奨を検討。

◆子育てしやすい環境づくりについて

問 ①中小企業に国の両立支援等助成金の周知を。②区男性職員が育休を取りやすい風土の醸成を。③区の共育プロジェクト推進の取組は。④こども誰でも通園事業の周知を。総務 ①産業情報紙や区ホームページ等で情報提供。②引き続き、仕事と育児等を両立できる職場風土の醸成を図る。③家庭での男女協働を進めるための講座等を実施。教育長 ④区報等で広く周知。

◆区長の基本姿勢について

問 ①社会的な変革期において区長はどう区政を運営するのか。②区立美術館・貫井図書館再整備の延期理由と、今後の施設の暫定利用は。③学校給食食材費の早急な支援を。

区長 ①これまでの取組を継続・発展させながら、区民生活をより豊かにする施策に力を入れる。②予定工期では、事業者確保の見通しが立たないため。地域文化 現施設での運営を継続。副区長 ③価格上昇相当分の米を一括調達し、各学校に配布。

◆災害時の対策強化について

問 ①障がい特性に応じた合理的配慮の周知啓発を。②安

否確認体制が整っていない介護施設等にSNSの活用や手

迅速な経済対策で区民や区内事業者を守れ！

練馬区議会公明党 吉田 ゆりこ

②浸水地域に雨庭等の設置を。③視覚障がい者や高齢者に耳で聴くハザードマップ周知を。危機管理 ①チラシやSNS等で周知を強化。②公共施設への導入を検討。③区ホームページや福祉事務所等で案内。

◆みどり施策について

問 ①グリーンインフラ官民連携プラットフォームの加入

◆健康施策について

問 ①健康増進アプリの利用

促進のため、経済的メリットのあるキャンペーンで支援を。②若い世代に特定健診の積極的な受診勧奨を。

健康 ①都事業との連携等、効果的な事業の在り方を検討。②区薬剤師会と連携し、薬局における受診勧奨を検討。

◆子育てしやすい環境づくりについて

問 ①中小企業に国の両立支援等助成金の周知を。②区男性職員が育休を取りやすい風土の醸成を。③区の共育プロジェクト推進の取組は。④こども誰でも通園事業の周知を。総務 ①産業情報紙や区ホームページ等で情報提供。②引き続き、仕事と育児等を両立できる職場風土の醸成を図る。③家庭での男女協働を進めるための講座等を実施。教育長 ④区報等で広く周知。

◆美術館再整備計画とサンライフについて

①計画は妥当か検証し、サンライフ練馬の廃止を前提にした計画は白紙撤回すべき。

②CM業務と市場調査の期日は10月末。現時点でなぜ見直しを判断したのか。③現時点での概算工事費とこれまでに

かかった費用の内訳を項目ごとと示せ。④特殊で複雑な構造が着工見送りの原因か。

区長 ①再整備計画は練馬区の文化芸術振興を目指し、区民の皆様とともに作り上げてきたもの。方針に変更はない。

地域文化 ②8月末に調査報告を受け、解体工事中工時期を考慮し判断。③概算工事費は実施設計完了後積算。基本構想策定支援委託料2224万円、設計委託料2億734

9万円、昇降機設置工事費前払い金1億860万円、中村橋駅

◆区長の基本姿勢について

問 気候変動対策に関し、区として何をなすべきか、区長の基本的な見識は。

区長 総合的な環境施策を展開するため、環境基本計画2023に基づき区民・事業者と協働して、脱炭素を推進。

◆地球沸騰化対策について

問 ①区道における遮熱性舗装の取組状況は。②雨庭等、治水目的のグリーンインフラを夏季の高温化対策としても活用する考えは。③ペロブスカイト太陽電池の製品化を視野に入れ、真夏の避難所の停電対策を。④環境対策でもあるZEHの災害時の有用性について、積極的な周知を。

技監 ①駅前の公共施設周辺等において6年度末までに延長約11km、面積約4万5千㎡で施工。②公共施設への導入を検討。③国の

※ZEH：Net Zero Energy Houseの略称で「ゼッチ」と呼ぶ。高断熱・高気密化・高効率設備によって消費エネルギーを減らしながら太陽光発電等でエネルギーを創出して、年間消費する住宅の正味（ネット）エネルギー量が概ねゼロ以下になる住宅のこと。

周辺まちなみ整備総合監修委託料857万円。④予定工期では事業者確保の見通しが立たないため。設計が理由ではない。

◆教育費の負担軽減について

問 ①全ての学用品や修学旅行、制服代等の無償化に踏み出せ。②生活保護基準引下げに違法の判決。引下げを反映

美術館再整備は夢から覚めて白紙撤回を

日本共産党練馬区議団

有馬 豊

福祉 ①既に実態把握に努めている。改めて実施する考えはない。②子どもや保護者の意見を聞きながら事業を充実。

◆分譲マンションについて

問 ①マンションの劣化診断に助成を行え。②マンション管理に関する情報を区が提供せよ。③管理組合の間で情報共有を促し、区も情報発信せ

業について

問 将来、武蔵関駅付近の高架下図書受取窓口や予約図書自動受取機の設置を。防災

◆防災・減災対策について

問 ①夏に避難拠点が停電し、エアコンが使えない場合の対応は。停電継続時、避難者に避難拠点間の移動をお願いすることはあるか。②夏季停電

40℃時代の防災・減災対策を

練馬区議会立憲民主党

たかはし 純

◆地域公共交通について

問 ①厳しい運行環境のみどリバスの収支率は。②昨年度の南大泉・東大泉地域のデマ

◆西武新宿線連続立体交差事

よ。④投機目的の区分所有者がいると、合意形成が難しくなる。こうした売買の防止に取り組め。

◆建築・開発 ①考えはない。②建て替え等に関する法改正について、機会を捉え周知。

◆大江戸線の延伸について

問 都営地下鉄の延伸は都の事業。総事業費1600億円のうち区が200億円も負担をすれば、教育や福祉の予算が削られるのでは。

◆都市整備

問 ①これまでの自然災害対策の取組と現在の課題は。②災害時に都区が連携する際の課題と、課題に対応するため

一般質問(要約) 6月6日

◆多文化共生について

問 ①地域と外国人の相互理解を深める支援を。②外国人の小学生や介護従事者への日本語習得支援を。③多言語オンライン相談窓口の設置を。

◆公園整備について

問 ①ルールを整備し公園での花火解禁を。②「(仮称)公園等改修計画」の進捗状況及び見通しは。③武蔵関公園は区の顔になるように改修を。同様に、立野公園の改修は。

◆認知症施策について

※青切符制度 交通反則通告制度：運転者が一定の違反行為をした場合、一定期間内に反則金を納めれば、刑事裁判や家庭裁判所の審判を受けないで事件が

の体制をどのように構築しているのか。③区の危機管理体制をさらに強固にするため、危機管理監の導入を。④終戦80年を機に、被爆者の語り部による講演の開催を。

◆危機管理

問 ①防災対策が課題であり、ハードとソフトの両面から「攻めの防災」を進め

誠心誠意、問う。

練馬区議会自由民主党

つじ 誠心

◆保健福祉・医療・介護について

問 ①マイナ保険証の利点を

◆予防接種について

問 ①コロナワクチン接種対象者への周知強化を。②15歳まで小児インフルエンザワクチン助成拡充を。③帯状疱疹ワクチンを50歳から64歳にも接種できる体制を。④妊婦へ

◆(仮称)公園等改修計画について

問 ①ボール遊び、花火、ペット同行等、柔軟な利用の検討を。②地域特性やニーズに合わせ、機能強化、転換を。

◆認知症施策について

※青切符制度 交通反則通告制度：運転者が一定の違反行為をした場合、一定期間内に反則金を納めれば、刑事裁判や家庭裁判所の審判を受けないで事件が

説明し、積極的な切替えを勧奨すべき。区の方針は。②高齢者や障害者等デジタル機器の取扱いが不安な方に対してマイナ保険証への切替え支援を。③孤立死の未然防止に向けた地域コミュニティ活性化や居場所づくりの今後の方針は。④孤立死の早期発見対策

◆区民 ①国民健康保険料通知や区報等で周知。区役所等にマイナ保険証の登録機器を設置し支援。引き続き登録を勧奨。③高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域で見守りを支える体制を強化。④活用について検討するとともに、周知啓発に努める。⑤具体的

◆地域文化 ⑥制度の詳細が決まり次第、区民に速やかに周知。⑦引き続き特別区長会で検討。必要に応じ国へ要請等。⑧医療機能連携推進委員会

◆不登校対策について

問 ①メタバースでチャットやゲーム機能を活用し楽しく学ぶ取組を。②校内別室登校の拡充を。学習の充実のため、大学生ボランティアの協力を

◆保健福祉・医療・介護について

◆認知症施策について

◆自転車の安全対策について

◆地域文化

◆認知症施策について

※青切符制度 交通反則通告制度：運転者が一定の違反行為をした場合、一定期間内に反則金を納めれば、刑事裁判や家庭裁判所の審判を受けないで事件が

※7※6
アウトカム：結果。特に行政による事業を評価する際に、どれだけ目的を果たしたかを表す。
※7※6
KPI：Key Performance Indicatorの略。施策などの進捗状況を検証するために設定する指標

◆**区のブランディングと区域界隈について**
問 ①区に対し心理的距離が遠い「吉祥寺あたり」の区民について認識は。②境界限の心理的距離を縮める取組を。

◆**区長室長** ①②区民意識意向調査では全域と比較し南西部は肯定的回答がやや低い。インフルエンサー活用等各地域の魅力を発信し区へ愛着を持つてもらえる広報に取り組む。

◆**アニメ・漫画文化の在り方と今後の展開について**
問 ①聖地等の情報資産を記録し、今後の活用を。②アニメ文化を根付かせるリアルなアニメ制作体験の取組を。

◆**地域文化** ①活用を検討。②小中学生を対象に、アニメや映像制作の体験授業を実施。

◆**マンション防災と在宅避難の支援について**
問 ①マンション非常用発電

◆**戦後80年、区の平和施策と戦争遺跡について**
問 ①区の平和予算削減は平和への後ろ向きな姿勢を象徴事業の拡充を。②稲荷山憩いの森の旧日本軍施設保存を。

◆**総務** ①継続した取組を着実に推進することが大切。引き継ぎ、事業を充実。②実態把握のため、必要な調査を行う。

◆**ヘイトスピーチ対応について**
問 ①教員研修や授業で具体事例の学習を。②外国人施策の在り方方針の中で、区独自のヘイトスピーチ禁止条例の制定を見据えた方向性を示せ。

◆**教育振興** ①毎年各校の担当者に研修。社会科等の授業で学習。②条例制定の考えはない。啓発等に取り組む。

◆**日本語学級の拡大について**
問 ①各地域に拠点校設置を。②日本語中級以降の支援を。

◆**教育長** ①日本語学級は外国

◆**時代にあわせて練馬をアップデート！**
練馬区議会無所属・都民ファーストの会・国民民主党・ウェルビーイングな会

◆**水上新子**
問 ①街かどケアカフェはマンションに出張型開催の営業を。②高年齢者が通う常連のお店と地域包括支援センターで連携するシステムを。

◆**副区長** ①マンション防災会の訓練等の機会に、ケアカフェの講座開催を呼びかける等住民の居場所づくりを働きかけ

◆**健康診断・がん検診の環境向上について**
問 ①通知表で障害児を「評価不能」とする教育現場の意識は問題。認識は。②校長等に合理的配慮の研修の徹底を。

◆**排除より包摂、分断より共生の練馬区を！**
インクルーシブな練馬をめざす会

◆**隣接市区の医療機関と連携を。**②無痛MRI推進を。

◆**健康** ①区民の意見等を踏まえて検討。②国の動向を注視。

◆**学校の環境向上と存在意義について**
問 ①校舎デザインの平準化の理由は。②誰もが集える要素を入れ地域の核となる場へ。

◆**教育長** ①どの学校でも同程度の教育環境を確保し、持続可能な財政運営維持のため。

◆**ウェルビーイング向上のための取組について**
問 ①アウトカム、KPI設定を。②職員に幸福度診断を。

◆**区政改革** ①幸福という概念を数値目標とするには課題がある。②実施する予定はない。

◆**一般質問(要約)**
9月10日

◆**区長の基本姿勢について**
問 ①築約40年の美術館・貫井図書館を、改修ではなく建て替える理由は。概算工費は約76億円から約109億円に増額。最新の工費を示せ。②ガラス建築となる美術館の安全性は。③介護・障害・保育事業者への給付金の継続を。

◆**地域文化** ①改修ではスペース不足等の課題に対応できないため。実際の工費は実施設計完了後積算。②法令基準よりも地震力を割増しして設計し、安全に配慮。③企画

◆**英語教育、学校校則の見直し**
問 ①区の英語教育の取組は。②校則見直しのためのガイドラインの作成を。

◆**教育長** ①小中学校にALT

◆**差別と排外主義を許さない区条例制定に動け**
日本共産党練馬区議団

◆**気候危機対策について**
問 ①区立施設の新築・改築時にはゼロプラスカーボン太陽電池を導入し、100%ZEB化を目指す。②カーボンニュートラル化設備設置等補助金の対象や上限額の拡充を。③「気候市民会議」のような仕組みをつくれ。④緑視率や緑被率は木陰効果・冷却作用を十分に

◆**教育長** ①9、10年度に1校

◆**公共交通安全地域について**
問 ①泉38系統廃止地域に1日も早い代替交通の確保を。②デマンドタクシーで公共交通空白地域を改善できるのか。③教室内のホルムアルデヒド等の濃度測定や換気等を実施。

◆**公園整備について**
問 ①中規模公園で花火の使用を。③教室の換気の徹底を。

◆**気候危機対策について**
問 ①区立施設の新築・改築時にはゼロプラスカーボン太陽電池を導入し、100%ZEB化を目指す。②カーボンニュートラル化設備設置等補助金の対象や上限額の拡充を。③「気候市民会議」のような仕組みをつくれ。④緑視率や緑被率は木陰効果・冷却作用を十分に

◆**教育長** ①9、10年度に1校

◆**公共交通安全地域について**
問 ①泉38系統廃止地域に1日も早い代替交通の確保を。②デマンドタクシーで公共交通空白地域を改善できるのか。③教室内のホルムアルデヒド等の濃度測定や換気等を実施。

◆**公園整備について**
問 ①中規模公園で花火の使用を。③教室の換気の徹底を。

◆**教育長** ①9、10年度に1校

◆**公共交通安全地域について**
問 ①泉38系統廃止地域に1日も早い代替交通の確保を。②デマンドタクシーで公共交通空白地域を改善できるのか。③教室内のホルムアルデヒド等の濃度測定や換気等を実施。

◆**公園整備について**
問 ①中規模公園で花火の使用を。③教室の換気の徹底を。

◆**教育長** ①9、10年度に1校

◆**公共交通安全地域について**
問 ①泉38系統廃止地域に1日も早い代替交通の確保を。②デマンドタクシーで公共交通空白地域を改善できるのか。③教室内のホルムアルデヒド等の濃度測定や換気等を実施。

◆**公園整備について**
問 ①中規模公園で花火の使用を。③教室の換気の徹底を。

◆**教育長** ①9、10年度に1校

◆**公共交通安全地域について**
問 ①泉38系統廃止地域に1日も早い代替交通の確保を。②デマンドタクシーで公共交通空白地域を改善できるのか。③教室内のホルムアルデヒド等の濃度測定や換気等を実施。

◆**公園整備について**
問 ①中規模公園で花火の使用を。③教室の換気の徹底を。

◆**教育長** ①9、10年度に1校

◆**公共交通安全地域について**
問 ①泉38系統廃止地域に1日も早い代替交通の確保を。②デマンドタクシーで公共交通空白地域を改善できるのか。③教室内のホルムアルデヒド等の濃度測定や換気等を実施。

◆**公園整備について**
問 ①中規模公園で花火の使用を。③教室の換気の徹底を。

◆**教育長** ①9、10年度に1校

議決した議案

審議の結果、全ての議案を可決しました。
議案の内容は、区議会ホームページでご覧いただけます。

区長提出議案	件名	内 容				結果
	令和6年度練馬区一般会計歳入歳出決算	歳入決算額	337,795,193,375円	歳出決算額	329,572,513,637円	認定
	令和6年度練馬区国民健康保険事業会計歳入歳出決算	歳入決算額	65,628,581,345円	歳出決算額	65,023,475,441円	認定
	令和6年度練馬区介護保険会計歳入歳出決算	歳入決算額	64,218,410,790円	歳出決算額	63,769,587,412円	認定
	令和6年度練馬区後期高齢者医療会計歳入歳出決算	歳入決算額	19,863,334,834円	歳出決算額	19,836,322,834円	認定
	練馬区公告式条例等の一部を改正する条例	デジタル社会形成基本法等の一部改正を踏まえ、練馬区公告式条例における条例等の公布並びに練馬区行政手続条例、練馬区特別区税条例及び練馬区後期高齢者医療に関する条例における公示送達等の方法について、原則としてインターネットによる掲示とするとともに、石神井庁舎前の掲示場を廃止する。また、付則において、練馬区財政状況の公表に関する条例、練馬区人事行政の運営等の状況の公表に関する条例及び練馬区監査委員条例に規定する公表の方法を、原則としてインターネットによる掲示に改める。				可決
	練馬区立区民農園条例の一部を改正する条例	上石神井二丁目区民農園（上石神井2－10）を新設する。				可決
	練馬区立障害者地域生活支援センター条例の一部を改正する条例	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の一部改正に伴い、条例で引用している同法の規定が頂ずれするため、規定の整備を行う。				可決
	練馬区立こども発達支援センター条例の一部を改正する条例	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の一部改正に伴い、条例で引用している同法の規定が頂ずれするため、規定の整備を行う。				可決
	練馬区女性福祉資金貸付条例の一部を改正する条例	東京都女性福祉資金貸付条例の一部改正を踏まえ、事業開始資金、事業継続資金、就職支度資金、生活資金の一部、結婚資金及び就学支度資金の一部の貸付限度額を引き上げる。				可決
	練馬区立都市公園条例の一部を改正する条例	大泉町四丁目やすらぎ緑地（大泉町4－32－7）を新設する。				可決
	練馬区立小学校および中学校の学校医、学校歯科医ならびに学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例	都立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部改正を踏まえ、東京都との均衡を図るため、補償基礎額の配偶者の扶養加算額を廃止し、子の扶養加算額を引き上げる。また、介護補償の限度額を引き上げる。				可決
	練馬区乳児等通園支援事業の設備および運営の基準に関する条例	児童福祉法等の一部改正に伴い、乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定めるため、条例を制定する。				可決
	特別区道路線の認定について（5件）	道路法第8条第1項の規定に基づく特別区道路線の認定を行うに当たり、同条第2項の規定に基づき議決を求める。				可決
	練馬区立早宮小ねりっこ学童クラブ整備工事請負契約	早宮小ねりっこ学童クラブ棟を新築するに当たり、工事請負契約を締結する。				可決
	新たな小中一貫教育校校舎等改築電気設備工事請負契約の一部変更について	令和5年第三回練馬区議会定例会において可決された契約について、賃金等の変動に対するインフレスライド条項を適用し、契約金額を変更する。				可決
	仮称練馬区役所北庁舎の備品等の買入れについて	仮称練馬区役所北庁舎において使用する事務用備品等を購入する。				可決
	令和7年度練馬区一般会計補正予算	補正額	3,398,684千円	計	355,084,459千円	可決
	令和7年度練馬区国民健康保険事業会計補正予算	補正額	△99,244千円	計	64,528,395千円	可決
	令和7年度練馬区介護保険会計補正予算	補正額	426,245千円	計	64,518,331千円	可決
	令和7年度練馬区後期高齢者医療会計補正予算	補正額	20,014千円	計	20,379,854千円	可決

賛否の分かれた議案

本会議で採決を行い、賛否が分かれたもの

○…賛成 ×…反対 欠…採決時に欠席

件名	自民党	公明党	練馬会議	共産党	立憲民主	インクル	生活ネット	つながる	福祉ループ	みどりの風	参政党	れいわ練馬	維新の会	結果
令和6年度練馬区一般会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	×	×	×	○	欠	○	×	○	認定
令和6年度練馬区国民健康保険事業会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	×	×	×	×	欠	○	○	○	認定
令和6年度練馬区介護保険会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	×	×	×	×	欠	○	×	○	認定
令和6年度練馬区後期高齢者医療会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	×	×	×	○	欠	○	×	○	認定
令和7年度練馬区一般会計補正予算	○	○	○	×	○	○	×	×	○	欠	○	○	○	可決

結果のでた陳情

陳情の要旨は、区議会ホームページでご覧いただけます。

採択したもの

陳情番号	件名	結果
100	西武バス泉38系統に代わる交通手段の確保を求めることについて	採択
102	大泉学園町・大泉町地域における地域公共交通の検討を求めることについて	採択

不採択としたもの

陳情番号	件名	結果
99	保護者や地域との合意形成なしに豊浜中学校の統廃合を決定しないことを求めることについて	不採択
101	住宅困窮者への家賃補助制度の創設及び現行制度の拡充等を求めることについて	不採択
104	教育学的根拠が不十分な学校統廃合対象校の区独自選定基準の見直しについて	不採択
105	豊浜中学校を対象とした学校統廃合計画を見直し、地域の声の反映を求めることについて	不採択

賛否が分かれたもの

本会議で採決を行い、賛否が分かれたもの

○…賛成 ×…反対 欠…採決時に欠席

陳情番号	件名	自民党	公明党	練馬会議	共産党	立憲民主	インクル	生活ネット	つながる	福祉ループ	みどりの風	参政党	れいわ練馬	維新の会	結果
99	保護者や地域との合意形成なしに豊浜中学校の統廃合を決定しないことを求めることについて	×	×	×	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	不採択
101〔第1項〕	住宅困窮者への家賃補助制度の創設及び現行制度の拡充等を求めることについて	×	×	×	○	×	○	○	○	○	欠	×	○	×	不採択
101〔第2項〕	住宅困窮者への家賃補助制度の創設及び現行制度の拡充等を求めることについて	×	×	×	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	×	不採択
101〔第3項〕	住宅困窮者への家賃補助制度の創設及び現行制度の拡充等を求めることについて	×	×	×	○	×	○	○	○	×	欠	×	○	×	不採択
101〔第4項〕	住宅困窮者への家賃補助制度の創設及び現行制度の拡充等を求めることについて	×	×	×	○	×	○	○	○	×	欠	×	○	×	不採択
104	教育学的根拠が不十分な学校統廃合対象校の区独自選定基準の見直しについて	×	×	×	○	×	○	○	○	×	欠	×	○	×	不採択
105	豊浜中学校を対象とした学校統廃合計画を見直し、地域の声の反映を求めることについて	×	×	×	○	×	○	○	○	○	欠	×	○	○	不採択

10月補正予算 補正予算総額 33億9868万円

●新規・充実事業

●区内中小企業への支援

●施設の修繕等

22億2298万円

9億9373万円

2億6498万円

●その他（美術館・貫井図書館再整備関連経費の減、平成つつじ公園改修経費の減等）

△8301万円

令和6年度決算議案に対する 各会派の意見・要望等及び討論

令和6年度一般会計及び各特別会計決算は、議長を除く全議員により構成される決算特別委員会（委員長 吉田ゆりこ、副委員長 小松あゆみ）において、慎重かつ厳正に審査が行われました。

各会派から出された意見・要望等及び討論の要旨は、次のとおりです。

物価高を乗り越え、練馬の未来を切り拓く！

練馬区議会自由民主党（14人）

令和6年度練馬区一般会計歳入歳出決算並びに4特別会計歳入歳出決算の認定に賛成。区は、練馬児童相談所の開設、大江戸線延伸への取組、能登半島地震を受けた災害対策の強化等を重点的に予算化し、「第3次みどりの風吹くまちビジョン」を推進しつつ、区民生活をより豊かにする施策を展開。また、6度の補正予算を編成し、国の経済対策に機動的に取り組んだほか、子育て・介護施設等へ区独自の支援を実施したことを評価。

歳入は特別区民税や財政調整交付金の増により上振れているが、景気の影響を受けやすく注視が必要。区の姿勢を堅持した財政調整協議を。ふるさと納税による減収額拡大は深刻。寄附をはじめとする自主財源の拡充を。入札の不調傾向が不安。さ

らなる制度見直しや工夫を重ね、区民サービス低下防止を。今後の予算編成では、聖域なく歳出削減に取り組み、社会資本形成に資する事業には、基金と起債の積極的な活用を引き続き、施策の優先順位を見極めた、持続可能な財政運営の堅持を。

【議会費・総務費】①様々な場面で人事制度改革推進を。②建築等専門職の採用、育成を。③会計年度任用職員の処遇改善を。④道路の維持管理に指名競争入札の検討を。⑤標準システムへの円滑な移行を。⑥RAG活用型生成AIの活用を。⑦石神井庁舎跡地に様々な機能を有した施設を。⑧地震火災への対策として感震ブレイカーの有用性周知とスタンドバイP設置場所拡大を。⑨消防団への活動支援用品支給を。⑩AI議事録の導

入を。【地域文化費】①荒川河川敷野球場に水洗式や可動式トイレの導入を。②平和台体育館プールの早急な改修を。③美術館再整備をはじめ、美術のまちづくり推進を。④町会・自治会デジタル化支援継続を。⑤自治活動推進協力費の増額を。⑥地区祭補助金の柔軟な設定を。⑦回覧板の負担軽減を。⑧指定葬儀場制度の見直しと公営火葬場建設の議論加速を。⑨町会等のイベント支援を。【産業経済費・環境費】①キャッシュレス決済ポイント還元事業の継続実施を。②空き家対策充実を。③街区路線回収の車両台数や価格設定等の見直しを。熱中症対策補助の継続を。④コンテナ型の喫煙所設置を。⑤公衆浴場の持続的な支援を。⑥農の風景育成地区、高松みらいのはたけ、土支田農業公園に様々な形で支援を。【保健福祉費】①避難行動要支援者の個別避難計画の整備を。②災害時に障害種別が分かるグッズ作成を。③区民の健康づくり施策推進を。④社会福祉協議会の体制強化を支援し、様々な場面で連携を。⑤産後ケア充実を。⑥障害のある方のフッアッシュンショー実施を。⑦重度障害者の通所施設拡充を。⑧柔道整復師会への休日施術委託料の増額を。⑨医療連携と在宅医療サポートの充実を。⑩ペットに関する支援の拡充を。⑪生活保護受給者の自立

災害に「強く」物価高に「負けない」練馬へ

練馬区議会公明党（7人）

令和6年度練馬区一般会計及び3特別会計歳入歳出決算認定に賛成。我が会派の提案・要望等に対し着実に取り組まれたことを評価。【総務費】①指名競争入札の設定額引上げ、区内業者の優先発注を。②令和9年1月の標準システム移行開始に向け体制強化を。③感震ブレイカー設置の重要性周知と木造住宅以外への補助を。④住まいの防犯対策緊急助成事業は年度末まで継続を。【区民費・地域文化費】①区立美術館・図書館のリニューアル機運醸成は継続を。②新公共施設予約システムの対象施設にキャッシュレス決済の導入を。③町会・自治会のデジタル化推進のため講習会を継続し、周知を。④マイナバーカード電子証明書の更新はオンライン化を。⑤火葬料金高騰に対して、都と連携し取組を。【産業経済費・環境費】①公衆浴場利用喚起のため、季節湯事業の支援継続を。②リサイクル事業協同組合との契約は、単価と車両台数の増加を。③年内に再度キャッシュレス決済ポイント還元事業の実施を。④回収した廃食用油はSAFへ切替えを100%に。【保健福祉費】①区役所窓口に軟骨伝導イヤホンの導入を。②練馬区獣医師会、動物専門学校と区の三者で協定の締結を。③ひとり親の相談にピア相談の実施を。④がん患者ウィッグ等購入費用助成事業は対象者の拡大とともに品目を追加し、上限額まで何品も申請できるよう見直しを。【都市整備費・土木費】①デマンドタクシーは採算性の向上に向け改善を。②西武バス38系統廃止地域の住民と早期に話し合いを。③「(仮称)公園等改修計画」に基づき、計画的なトイレ改修を。④自転車駐車場には新基準原付の駐車可能台数等詳細を表示し、区のホームページでも明記を。【教育費】①大学生の部活動指導員と外部指導員の増加任用を。②防犯カメラ更新時は効果的な設置場所の検討を。③高騰する学校給食食材料費への速やかな支援を。④性暴力被害を受けた子どもがトラウマを克服できるよう、必要な支援や保護の強化を。【子ども家庭費】①虐待通告の件数増加に伴い、職員の対応が重要。研修等、人材育成を。②ひろば事業は冬季も17時まで延長を。③ベビーシッター利用支援事業の継続を。

令和6年度一般会計、各特別会計の認定に賛成。①選挙時のSNSのフェイクニュース等へ早めに対応を。②床上浸水見舞金の増額を。③区職員離職防止の取組充実と管理

⑦災害時、情報弱者にも分かりやすい情報発信を。⑧区民サービスにAI活用を。⑨東京2025デフリンピック大会後もデフスポーツの魅力発信を。⑩「練馬といえば文化のまち」となるよう取組を。⑪不燃ごみ抜取りに罰則付きの条例整備を。⑫区内企業に就職した大学生に奨学金返済支援の検討を。⑬外国人等による農地所有や海外流通状況等を注視し、農業振興の取組を。⑭活性化に成功している商店街の要素を分析し、他商店街へアドバイスや支援を。⑮子宮がん検診にHPV検査の導入検討を。⑯男性への9手話通訳者の処遇改善を。⑰手話通訳の利用時間制限の撤廃を。⑱区内事業者者に合理的配慮の周知徹底を。⑲社会福祉協議会は寄附が増えるよう体制の検討を。⑳農福連携の取組強化を。㉑福祉避難所への直接避難の推進を。㉒発達障害児の家族への支援強化を。

②4雨水浸透施設等設置の周知強化とグリーンインフラの整備を。⑤公園新設及び改修時にインクルーシブ遊具設置を。⑥分譲マンション実態調査を分析し実現可能な補助、支援の検討を。⑦平成新つじ公園の工期が遅れないよう対応を。⑧都と連携し水害対策強化を。⑨生成AIと学校教育の在り方検討を。⑩小中学校の老朽化したエアコンの早期更新を。少年自然の家にエアコン設置を。⑪改築中の小中学校の運動会で近隣の校庭が使えるよう支援を。⑫就学相談と福祉的支援を包括的に行う取組を。⑬学校選択制度は自己決定が大切。多くの選択肢の提示を。⑭いじめ防止で演劇の要素を取り入れたコミュニケーションスキルの学びの場を。⑮適応指導教室でメタバースの活用を。⑯社会を明るくする運動のイベント回数見直しと内容の充実を。⑰青少年館及び青少年課の体制見直しを。⑱ひまわり110番の運用見直しを。

2024年度練馬区一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計の4決算に反対する。学校給食の完全無償化、耐震化助成の拡充等、前進面はあるが、物価高騰の中、区民の暮らしと営業をどう守るのか、将来の財政負担をどう抑えるのかの視点が欠けている。反対理由の第1は、物価高騰から区民と事業者を守る対策が不十分なこと。区民生活や事業者の経営も厳しい年なのに、産業経済費の支出は約43億円、全体の1.3%。区はキ

②4雨水浸透施設等設置の周知強化とグリーンインフラの整備を。⑤公園新設及び改修時にインクルーシブ遊具設置を。⑥分譲マンション実態調査を分析し実現可能な補助、支援の検討を。⑦平成新つじ公園の工期が遅れないよう対応を。⑧都と連携し水害対策強化を。⑨生成AIと学校教育の在り方検討を。⑩小中学校の老朽化したエアコンの早期更新を。少年自然の家にエアコン設置を。⑪改築中の小中学校の運動会で近隣の校庭が使えるよう支援を。⑫就学相談と福祉的支援を包括的に行う取組を。⑬学校選択制度は自己決定が大切。多くの選択肢の提示を。⑭いじめ防止で演劇の要素を取り入れたコミュニケーションスキルの学びの場を。⑮適応指導教室でメタバースの活用を。⑯社会を明るくする運動のイベント回数見直しと内容の充実を。⑰青少年館及び青少年課の体制見直しを。⑱ひまわり110番の運用見直しを。

区民の声をとり、福祉・教育の充実を

日本共産党練馬区議団（5人）

2024年度練馬区一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計の4決算に反対する。学校給食の完全無償化、耐震化助成の拡充等、前進面はあるが、物価高騰の中、区民の暮らしと営業をどう守るのか、将来の財政負担をどう抑えるのかの視点が欠けている。反対理由の第1は、物価高騰から区民と事業者を守る対策が不十分なこと。区民生活や事業者の経営も厳しい年なのに、産業経済費の支出は約43億円、全体の1.3%。区はキ



決算特別委員会

どんなときも区民に寄り添った区政運営を

練馬区議会立憲民主党(5人)

令和6年度練馬区一般会計及び各特別会計決算は認定に賛成。税収は景気変動に左右されやすいというリスクを念頭に置き、どのような状況でも区民に寄り添った区政運営を。【総務費】①戦後80年の節目に、光が丘の歴史を平和

や就学援助の引上げも拒否。さらなる積極的な取組が必要。反対理由の第2は、巨費投入事業を説明責任を果たさず推進していること。美術館・図書館再整備は建設費が当初の倍の150億円超でも見直さず推進。大江戸線延伸には200億円超の負担。妥当性を問う質問に応えない姿勢では賛成の

推進の柱に位置付けるべき。②区報は区民が短時間で理解でき、共有したくなる媒体へ。③区と地域が一体となり、災害時に実効性のある体制の整備を。【区民費・地域文化費】①ボランティア日本語教室は委託等有償で継続的な支援を。

「人の力」を大切にする区政を

インクルーシブな練馬をめざす会(3人)

四決算に反対。急速に課題となっている人材不足や物価高騰の中で様々な生活の困難を抱えた区民の孤立防止、権利保障できる地域社会が必要。美術館の改築計画が延期となったが、計画保留状態での事業継続は中長期的展望を持ちづらく、従事者も不安定な労働環境に置かれる。今後、他の事業運営にも悪影響を与えることを懸念。改築ではなく改修へ転換を。【着替え補助】等を業務として保育士のスキマバイトが募集されている。子どもの日々

区民との対話ですめる区政を

生活者ネットワーク(2人)

一般会計、3特別会計決算に反対。2024年度の訪問介護の基本報酬引下げで多くの訪問介護事業所の運営は厳しい状況だが、一事業所当たり1万5千円を給付したのみ。

の段階から建設業界の人手不足や人件費と建設資材の高騰が予測された。見直しを求め区民に向き合わず計画を進めてきたことは容認できない。豊溪中学校の統廃合計画は子どもたちも含め地域住民とともに話す場をつくれ。区の「香害」や化学物質過敏症対策は今や周回遅れ。保健調査票の内容を見直す等、児童生徒の健康を守る視点で取り組み。

「区長公選」50年、練馬の自治の再生を！

つながる市民・練馬(1人)

一般会計、3特別会計各決算に反対。美術館は150億円とも言われる「再整備」計画そのものの見直しを。区面積の13%を占める区道のうち透水性舗装は5分の1以下。計画的に転換を。労働者派遣による学校司書配置は人材の安定確保・育成が課題。直接雇用への移行を。区立児相が問

地域の元気高齢者を活用し支え合いの構築を

練馬区議会福祉ループ(1人)

令和6年度一般会計と後期高齢者医療会計は賛成。国民健康保険事業会計・介護保険会計は反対。昨年度は6回の補正予算を編成し、物価上昇に対応。歳入は4.5%の増となり、歳出執行率は95.2%と着実に執行された。美術館等の再整備計画見送りは一定の評価。今後は施設整備基金の

外国人労働者受入れより就職氷河期対策を！

練馬区議会参政党(1人)

令和6年度決算認定に賛成。①選挙妨害は民主主義の根幹を揺るがす暴挙。妨害防止の周知徹底を。②美術館再整備の見積額はあくまで設計完了前の概算。金額公表は慎重に。③区内事業者の人材確保は外国人よりも就職氷河期世代とのマッチングに注力すべき。④介護人材における外国人労働者

区民生活にもっと目を向けた事業に。

れいわ新選組練馬(1人)

一般会計、介護保険会計・後期高齢者医療会計決算に反対。国民健康保険事業会計決算に賛成。依然、物価高騰と実質賃金の低下が区民生活を直撃。生活必需品の値上がりが続く家計のやりくりが困難になった世帯が少なくない。住宅や光熱、教育等の基礎的支出を下支えする恒久的な支

練馬区の明るい未来・住みやすさを守る区政を

練馬区議会日本維新の会(1人)

令和6年度決算認定に賛成。①防災対策としてマンション高層階に住む高齢者等に携帯トイレを配付し、備蓄の周知啓発を。②区内建設事業者が日本人の若い世代から選ばれる労働環境の整備を。③火葬料金が高騰。都全体で安心して最期を迎えられる環境整備を。④IT技術を活用した生

議会Q&A

Q 決算の認定とは？

A 決算特別委員会の審査を経た決算は、本会議において、その認定の可否について議決を得ます。これは予算の議決権に対応する議会の大切な権限です。議決において決算が不認定になった場合でも、法的には決算の効力に影響はありません。ただし、区長は都知事に報告するとともに、住民に議会が認定しなかったことを公表する必要があります。

※1 RAG活用型生成AI…検索拡張生成(Retrieval Augmented Generation)の技術を活用し、資料やデータベースから関連情報を検索して文章を生成するAI
※2 SAF…Sustainable Aviation Fuelの略。持続可能な航空燃料のこと。
※3 ピア相談…当事者としての経験を活かし、同じ悩みを抱える人の相談に応じること。

河川改修促進大会に参加

8月7日、調布市グリーンホールにおいて、都内の14区21市2町1村が加盟する第63回東京河川改修促進連盟総会及び促進大会が開催されました。

この大会は、東京都の河川改修事業を早期に達成し、地域住民にとって、安全で水害のない水と緑豊かな潤いあふれる生活環境の創設を図ることを目的として開催されています。

大会では、「気候変動の影響により激甚化・頻発化する豪雨災害から都民の命と暮らしを守る総合的な治水事業の強力な推進」のほか5項目を国会、政府及び東京都に要望する大会決議案を採択しました。

練馬区議会からは、議長を含む議員7人が参加しました。

道路整備事業推進大会に参加

10月21日、千代田区の砂防会館別館において、東京都区市町村が主催する第36回東京都道路整備事業推進大会が開催されました。

この大会は、東京の広域化する交通混雑の緩和や安全で快適なまちづくりに資するため、道路、橋梁、鉄道連続立体交差等の整備及び公共交通を充実させる都市モノレール等の整備の推進を図ることを目的として開催されています。

大会では、「東京外かく環状道路や直轄国道をはじめとする幹線道路ネットワークの整備を推進すること」のほか10項目を決議し、大会終了後に国土交通省、東京都、東京都議会等に提案要求活動を行いました。

練馬区議会からは、議長を含む議員8人が参加しました。

常任委員会の行政視察

練馬区議会では、今後の行政施策の参考とするため、各都市へ視察を行いました。

委員会名	視察日	視察先	視察目的
企画総務委員会	10月20日～22日	熊本県大津町	・大津町ホームページリニューアルについて
		大分県大分市	・大分市におけるカスタマーハラスメント対応について
		福岡県北九州市	・北九州市公共施設のネーミングライツについて
区民生活委員会	10月22日～24日	沖縄県	・スタートアップ創業支援事業について ・沖縄県における文化芸術振興の取組について
		沖縄県名護市	・名護市におけるインキュベート事業について
保健福祉委員会	10月21日～23日	福井県福井市	・終活支援事業について
		金沢市社会福祉協議会	・金沢福祉用具情報プラザについて
		富山県高岡市	・健康たかおかスマイルプランの取組について
		富山県富山市	・医療的ケア児支援事業について
都市整備委員会	10月23日～24日	山口県周南市	・徳山駅周辺官民連携管理運営事業について
		山口県宇部市	・常盤通り（国道190号）のウォークアブル化の推進について
文教児童青少年委員会	10月16日～17日	大阪府寝屋川市	・「寝屋川方式」によるいじめゼロ施策について
		シェアリンク茨木	・課題を抱える若者向けシェアハウスについて

「ねりま区議会のしおり」を配布しています

区議会の役割や仕組み、会議のあらまし等を掲載しています。ぜひ、ご活用ください。

配布場所

議会事務局（区役所西庁舎5階）、
区役所本庁舎・石神井庁舎1階、
各区民事務所、地域集会所、図書館等



定例会の開催予定

次回の定例会は、11月28日（金）から開催する予定です。

どなたでも傍聴できます。お気軽にお越しください。

傍聴受付

- *本会議 西庁舎9階の傍聴席入口
- *委員会 西庁舎5階の議会事務局

本会議、各委員会の開催日時等については、お問い合わせください。詳細な日程は、開催の1週間前を目途にホームページに掲載します。

手話通訳をご希望の方は、事前にお申し出ください。

練馬区議会ホームページをご利用ください

練馬区議会

検索

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/gikai/index.html>



本会議のライブ中継・録画放映や会議録のほか、委員会資料、議員紹介、議会の日程、傍聴のご案内等、様々な情報を掲載しています。

区議会だよりへのご意見・ご要望がございましたら、議会事務局までお寄せください。

広報・図書委員会

委員長：かしま まさお
委員長職務代理：酒井 妙子
委員：井上 勇一郎
委員：やくし 辰哉
委員：富田 けんじ

政治家は贈らない 有権者は求めない

●政治家からの寄附は禁止

政治家が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、時期や理由を問わず法律で禁止されています。※ただし、行事等の開催通知に会費の金額が明記されている場合は除きます。

●政治家に対する寄附の要求も禁止

有権者が政治家に対して寄附を出すよう勧誘・要求することも禁止されています。※ただし、行事等の会費を求める場合は除きます。

●時候のあいさつ状を出すことは禁止

政治家が時候のあいさつ状を出すことは、答礼のための自筆によるものを除き禁止されています。